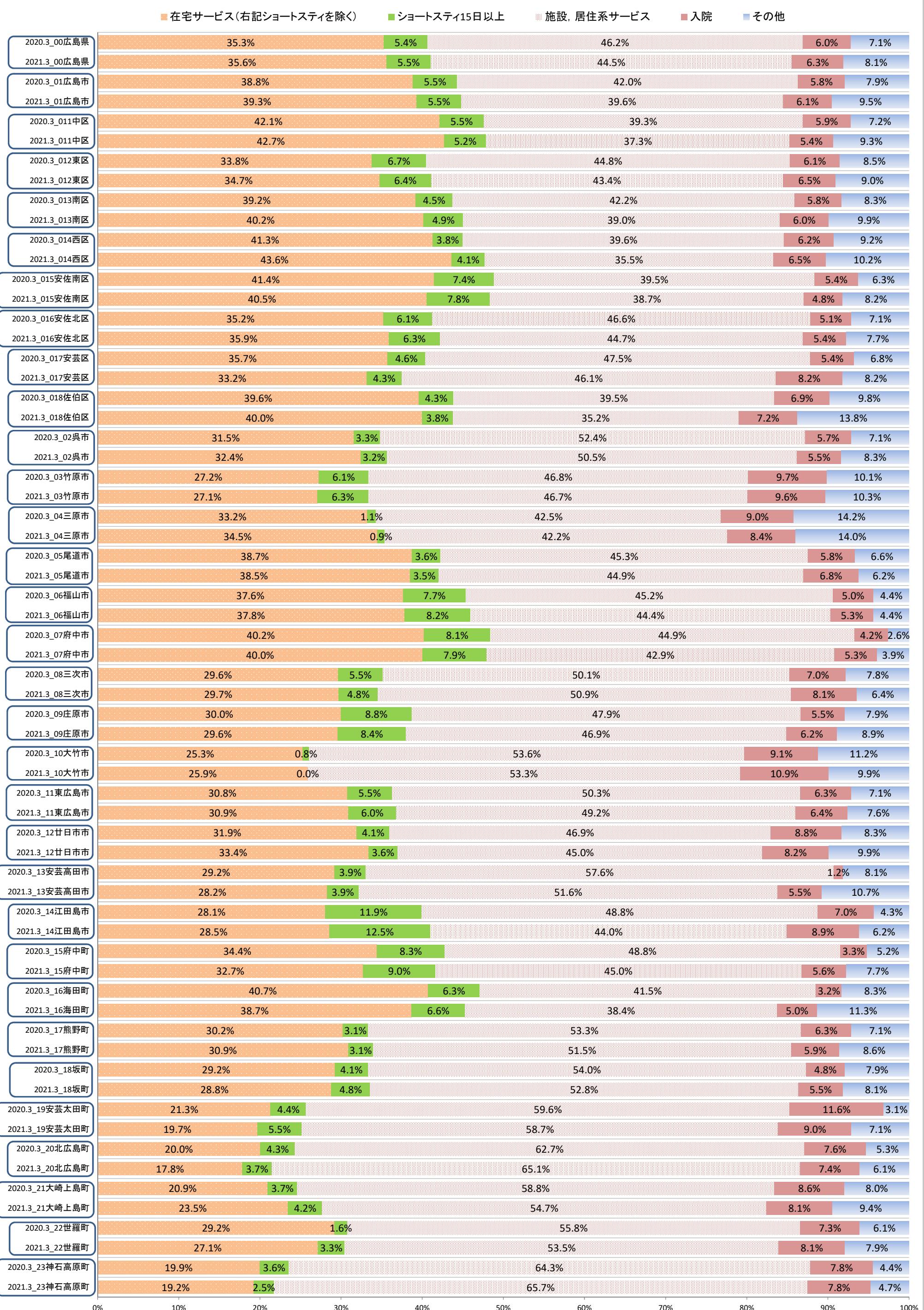


◆ 在宅生活の継続が困難になるのは、身体介護量（特に排泄ケア）が増大する「要介護3以上」と考えられていることから、要介護3以上の認定者の居所（在宅、施設など）をサービス利用割合から分析することにより、地域のケアバランスの特性を把握することができます。

認定者における各サービス利用比率(ケアバランス)(要介護3以上・市区町単位) 令和2(2020).3 ⇒ 令和3(2021).3

データ:広島県EMITAS-Gシステム



0% 10% 20% 30% 40% 50% 60% 70% 80% 90% 100%